

（社）日本詩人クラブ 2020年 10月例会のお知らせ

— 創立70周年 現代詩東西南北 —

日時 2020年10月10日(土) 14時～17時

会費500円(会員・会友も)

会場 赤羽会館小ホール

詩朗読 & スピーチ 志村 奏氏 (川越市)
秦ひろこ氏 (四日市市)

ひらいで鏡子氏 (町田市)

シンポジウム「アジア文学の状況とその受容について」

佐川亜紀氏 鈴木豊志夫氏 丹羽京子氏

コーディネーター 佐相憲一氏

佐川亜紀氏 (さがわあき) プロフィール

詩集『死者を再び孕む夢』(第二回小熊秀雄賞、第二回横浜詩人会賞)、詩集『押し花』(第四回日本詩人クラブ賞)。評論集『韓国現代詩小論集』。共編著『在日コリアン詩選集』(第三回地球賞)。共訳書『日韓環境詩選集 地球は美しい』。韓国の第五回昌原KC国際詩文学賞受賞。日本詩人クラブ会員。日本現代詩人会理事。

『韓国文学を旅する60章』(明石書店2020年10月刊行予定)で、韓国を代表する女性詩人「文貞姫」の章を執筆。1月にソウル市江南で文貞姫さんと会い、大型書店ではたくさんの詩集が販売されていました。

鈴木豊志夫氏 (すすきとしお) プロフィール

1943年生。千葉県出身。詩、エッセー、水墨画を嗜む。詩集『噂の耳』『鈴木豊志夫詩集』『美麗島紀行』ほか。元詩誌「地球」編集委員、現在詩誌「青い花」編集同人。詩誌「光芒」同人。元(一社)日本詩人クラブ・日本現代詩人会各理事。現在NHK文化センター講師。

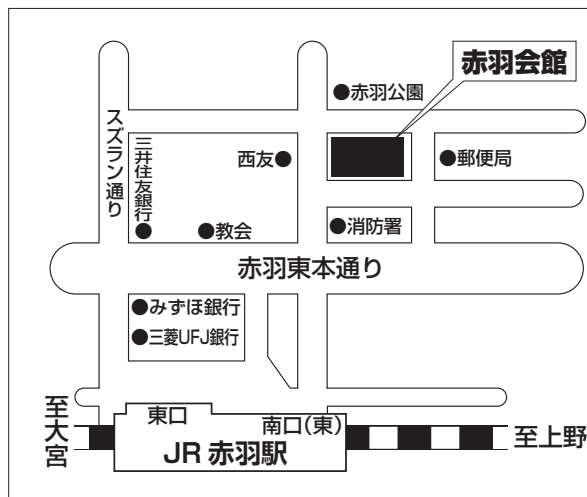
1984年「第1回アジア詩人会議(東京)」～2004年「第10回アジア詩人会議(雲南省)」に参加。1996年第16回世界詩人会議(前橋)や2005年「アジア環太平洋会議2005東京」他の実行委員等。2018年「ベトナム詩の日」(ハノイ)に招聘される。

丹羽京子氏 (にわきょうこ) プロフィール

1957年生まれ。東京外国語大学大学院修士課程修了後にインド、コルカタのジャドプル大学比較文学科博士課程で学び、Ph.D取得。東海大学、亜細亜大学非常勤講師などを経て現在東京外国語大学大学院教授。専門は近現代ベンガル文学で、特にタゴールおよびタゴール後の現代詩を研究テーマとしている。『バングラデシュ詩選集』『もうひとつの夢』(いずれも大同生命国際文化基金)などベンガル詩の翻訳も上梓。現在は尾崎放哉のベンガル語訳に取り組んでいる。

佐相憲一氏 (さそうけんいち) プロフィール

日本詩人クラブ理事長



赤羽会館

〒115-0044 東京都北区赤羽南1-13-1

TEL: 03-3901-8121

FAX: 03-3902-4226

- JR赤羽駅 東口
(京浜東北線、埼京線、高崎線、宇都宮線) 徒歩5分
- 地下鉄南北線赤羽岩淵駅 徒歩10分

例会担当理事 谷口典子